令和8年度用 改訂新版 数学の新研究

滋賀県高校入試情報

令和7年度滋賀県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- ○大問数は4間、小問数21間でほぼ例年どおり。
- ○大問1は基本問題の小問集合。大問2は平面図形についての小問集合で作図と合同の証明を含む。大問3は関数と図形,大問4は多項式での説明を含む数に関する規則性の問題。
- ○会話文や設定が特殊な問題はなく、比較的取り組みやすい問題であった。 作図、図形の証明、式による説明は出ているので、記述力は必要である。

★滋賀県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ!

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており、いろいろなパターンの問題があるので、対策が必要である。

新研究で対策!

●「ウォームアップ特集 作図」 (p. 32~33), 「基本を使おう!いろいろな作図」(p. 170~171)で,基本となる作図から,よく問われる定番問題まで,作図のポイントを分かりやすく解説しています。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が 出題された。全文記述式の出題で あるため、記述式の証明問題への 対策が必要である。



●「ウォームアップ特集 合同の証明」(p.82~83),「フォロー特集 マチガイから学ぶ!答案の書き方のコツ~図形の証明~」(p.96~97)で,証明のポイントや,証明の書き方のコツを詳しく解説しています。

また,「共通部分を見つけよう! 合同と相似の証明」(p. 182~183)で, 集中強化できます。

式による説明や全文記述の証明問題が出るので、 対応できるように記述力をきたえておこう。



★滋賀県入試出題内容別·形式別傾向分析(過去4年間)

	44 57	宋八武山超门台 加 "心式別順问		<u> </u>	17	74
出題内容別の傾向		単元名/項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容	正の数・負の数	•	•	•	•
		文字と式	•	•	•	•
		方程式	•		•	•
		比例と反比例				•
		平面図形	•	•	•	•
		空間図形		•	•	•
		データの分析と活用	•			
		式の計算	•	•	•	•
		連立方程式	•	•	•	•
		1次関数	•	•	•	•
		図形の調べ方	•			•
		三角形	•			
		平行四辺形	•			•
		確率	•	•	•	•
		データの比較と箱ひげ図		•	•	
	内容	式の計算	•	•	•	•
		平方根	•	•	•	•
		2次方程式	•	•		•
		関数 $y = ax^2$	•	•		•
		相似な図形	•	•	•	•
		円の性質	•		•	
		三平方の定理	•	•	•	•
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		4	4	4	4
	小問数		20	20	19	21
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1		2	1
		立式・解法の過程の記述	1	1		
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)		1	2	

|★新研究で出題した滋賀県の入試問題(令和7年度)

p.43大問3(1),p.49大問2(1),p.65大問1(2),p.177大問1